

第13回 新生児栄養フォーラム

会期：平成25年6月15日（土）、16日（日）

場所：JA共済ビルカンファレンスホール（東京都千代田区平河町2-7-9 JA共済ビル）

対象者：新生児医療に従事されている方

会費：10,000円（テキスト代を含む）当日受付窓口でお支払いをお願いします。

参加申し込み：テキスト印刷および会場の収容人数の都合で先着200名までとさせていただきます。参加申し込みは、別添の参加申し込みFAX用紙に必要事項を記入のうえ5月27日までにお送りください。

プログラム

6月15日（土）－第1日－

9：30－11：45

トレーニングコース（集中講義）

座長 昭和小児科 三浦 文宏

1) intact survival を目指す極低出生体重児の栄養の考え方

昭和小児科 板橋 家頭夫

2) 極低出生体重児の静脈栄養の実際

昭和小児科 清水 武

3) 強化母乳栄養の実際

昭和小児科 鈴木 学

4) 先天代謝疾患の栄養管理

千葉こども病院代謝科 村山 圭

13：00－15：00

シンポジウム 「新生児外科疾患の栄養管理」

座長 昭和小児外科 土岐 彰

1) 短腸症候群の栄養管理

鹿児島大学小児外科 加治 健

2) 極低出生体重児における手術後の栄養管理

昭和小児科 中野 有也

3) 腸管機能不全の栄養管理（外科サイドから）

大阪府立母子保健総合医療センター小児外科 田附 裕子

4) 腸管機能不全の栄養管理 (内科サイドから)

大阪府立母子保健総合医療センター新生児科 白石 淳

15 : 10 – 16 : 30

討論 「日本に母乳バンクは必要か？」

座長 昭和大学小児科 水野 克己

Re-establishing human milk bank in Australia

Ben Hartmann

PREM Milk Bank, King Edward Memorial Hospital, Centre for Neonatal Research and Education, The University of Western Australia

16 : 30 – 17 : 50

特別企画 「新生児栄養管理に難渋した症例」

座長 大阪府立母子医療センター新生児科 白石 淳

- 1) MRI に伴う消化管穿孔に対し人工肛門を造設後も低栄養が遷延、消化管出血を反復し死亡した超低出生体重児の 1 例

総合病院国保旭中央病院 新生児科 川戸 仁

- 2) 空腸瘻造設後、肛門側腸管に排出液を注入し栄養管理を行った超低出生体重児の 1 例

茨城県立こども病院 新生児科 日高 大介

- 3) 難治性腸閉塞を認めた先天性サイトメガロウイルス感染症の超早産児例

昭和大学小児科 中野 有也

6 月 16 日 (日) – 第 2 日 –

09 : 30 – 10 : 00

話題提供

座長 順天堂大学小児科 清水 俊明

正期産児と late preterm 児の MRI による脳容量計測の比較

日本大学小児科 宗像 俊

10 : 00 – 12 : 00

新生児栄養トピックス (企業セッション)

座長 大阪府立母子医療センター新生児科 北島 博之

- 1) 乳児用ミルクへの微量栄養素添加に向けて

明治 (株) 研究本部 食機能科学研究所 神野 慎治

- 2) 乳幼児におけるビフィズス菌 *Bifidobacterium breve* M-16V 投与の効果

森永乳業株式会社 食品基盤研究所 佐藤 洋平

3) 日本人の授乳婦への DHA 含有サプリメント投与による効果

ビーンスターク・スノー株式会社 開発部 小林俊二郎、渡辺汐美、中埜 拓

12 : 00 - 13 : 00

ランチョンセミナー

座長 昭和大学小児科 水野 克己

Smart Amplification 法を用いたサイトメガロウイルス迅速検出システムの開発

昭和大学医学部微生物学教室 田中 和生

13 : 15 - 14 : 00

特別講演

座長 兵庫県立こども病院副院長 上谷 良行

食べる機能の発達と障害への対応

昭和大学小児科 田角 勝

14 : 00 - 16 : 00

ワークショップ 「栄養補助物質の実際」

座長 東京女子医大総合母子医療センター新生児科 楠田 聡

1) 微量元素

千葉県こども病院新生児未熟児科 相澤 まどか

2) MCT オイル

東京女子医科大学母子総合医療センター新生児医学科 戸津 五月

3) 脂溶性ビタミン

大阪府立母子保健総合医療センター 研究所 環境影響部門 道上 敏

4) 鉄剤

東大寺福祉療育病院 川口 千春

16 : 00 - 16 : 20

報告

厚生労働科学研究「HTLV-1 母子感染予防に関する研究: HTLV-1 抗体陽性妊婦からの出生児のコホート研究」

昭和大学小児科 板橋 家頭夫

第 13 回新生児栄養フォーラム参加申し込み FAX 用紙

宛先：昭和大学小児科 板橋 家頭夫 宛て

FAX：03-3784-7410

(締め切り：5月27日)

送信者：氏名

所属

| 氏名 | 所属 | 診療科・職種 | e-mail アドレス |
|----|----|--------|-------------|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

(注) 確実なる出席者の氏名をご記入ください。また、ネームカードを作成しますので、楷書体でお願いします。